

第2回ひろしま国際指揮者コンクール 応募要項

第1 開催概要

1 目的

第2回ひろしま国際指揮者コンクールは、第2回ひろしま国際平和文化祭の音楽部門のメイン事業として、次世代を担う若手音楽家を育む交流の場を広げ、優れた人材を発掘・育成し、世界への門戸を広げるため、開催します。

2 事業概要

(1) 名称

第2回ひろしま国際指揮者コンクール

※前回（令和4年度）に開催した「第1回ひろしまミュージックセッション 次世代指揮者アカデミー&コンクール」から名称変更を行っています。

(2) 期間

令和6年8月4日（日）～令和6年8月12日（月・祝）

(3) 内容

国内外から若手指揮者を募集し、映像による予備審査を行い、コンクール参加者を決定します。参加者には、コンクール前に、平和記念式典への参列や「平和の夕べ」コンサート等の諸行事への参加を通じて広島市の歴史や平和への取組を学んでもらうとともに、予備審査の課題曲を題材とする下野竜也（ひろしま国際平和文化祭音楽部門プロデューサー）によるマスタークラスに参加していただきます。その後、観客を入れたホールにおいて、一次予選、二次予選及び本選（ファイナルコンサート）を実施します。本事業は、育成し学び合う「アカデミー」と表現を競い合う「コンクール」を併設し、単なる競争ではなく、次世代を担う若手音楽家が集う交流の場という面も併せ持っており、他のコンクールにはない特色があります。

(4) 主催者及び運営者

第2回ひろしま国際指揮者コンクールは、ひろしま国際平和文化祭実行委員会（以下「実行委員会」といいます。）が主催し、実行委員会事務局（以下「事務局」といいます。）が運営を行います。

(5) 審査委員会

- ・ 委員長 クリスティアン・アルミンク 指揮者（広島交響楽団次期音楽総監督）
- ・ 委員 沼尻 竜典 指揮者（神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督）
荒井 英治 ヴァイオリニスト（日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター等）
細川 俊夫 作曲家（東京音楽大学及びエリザベト音楽大学客員教授）
片山 杜秀 音楽評論家（三原市芸術文化センターポポロ館長）

(6) 開催日程及び会場

日程	内容	会場
令和5年11月1日	募集開始	—
令和6年1月31日	募集締切り	—
令和6年3月下旬	予備審査通過者発表（15人程度を選考）	—
令和6年8月上旬～中旬		
<アカデミー>		
8月4日	開会式、オリエンテーション	JMS アステールプラザ
8月6日	・予備審査の課題曲を題材とした下野竜也によるマスタークラス実施 ・広島交響楽団「平和のタベ」コンサート鑑賞（任意参加）	・JMSアステールプラザ大音楽室 ・広島文化学園HBGホール
8月6日	平和記念式典参列、被爆体験講話の聴講	平和記念公園
<コンクール>		
8月7日、8日	一次予選（6人程度を選考）	JMS アステールプラザ中ホール
8月9日	二次予選（3人を選考）	JMS アステールプラザ中ホール
8月12日	本選（受賞者を決定）	JMS アステールプラザ大ホール

※ 8月6日の内容及び会場は変更になる場合があります。

第2 応募方法

1 応募資格

- (1) 国籍は問いません。
- (2) コンクール本選時（令和6年8月12日）に、満40歳以下であること。
- (3) 実施期間（令和6年8月4日～12日）までの間、一貫して参加可能であること。

2 応募期間

令和5年11月1日（水）午前10時～令和6年1月31日（水）午後6時

3 申込方法

第2回ひろしま国際指揮者コンクール応募フォームに必要事項を入力し、次の①～③のデータをアップロードしてください。

① 映像資料

課題曲として次の2曲から1曲を選択し、演奏風景を録画した映像を提出すること。使用する楽譜に版は問いません。なお、演奏形態も問いませんが、演奏者が必ず映っていること。また、指揮をしている姿が正面から見えるものが望ましい。

◆ 課題曲

- L.v.ベートーヴェン：エグモント序曲
- L.v.ベートーヴェン：フィデリオ序曲

② 本人写真

公式サイトやプログラム等の広報媒体等に使用するため、申込日から半年以内に撮影した本人写真データ

③ 本人確認書類

本人の生年月日を証明する書類（例：運転免許証、健康保険証やパスポート等）

※1 虚偽の記載・データ提出があった場合は失格とします。

※2 提出されたデータは返却しません。

4 参加料

2万円（日本円）

参加料は、オンライン応募フォームによる申込みの際に、実行委員会が指定する口座へ令和6年2月7日（水）までに振り込むこと。申込みと参加料の確認ができた時点で予備審査を実施します。振り込まれた参加料は返金しません。

【振込方法】

銀行振込又はPayPal（ペイパル）のいずれかを選んで、お支払ください。

(1) 銀行振込

- ・ 銀行名 広島銀行
- ・ 支店名 大手町支店
- ・ 口座 普通口座 3496601
- ・ 振込先 ひろしま国際平和文化祭実行委員会 会長 山本 一隆
- ・ (フリガナ) ヒロシマコクサイヘイワノカサヅツクワイイカイ

(2) PayPal（ペイパル）

次のリンク先からPayPal アカウントにログインし、お支払ください。

<https://bit.ly/32ShWXS>

第3 審査

審査については、まず書類・映像による予備審査を次の審査員が行い、予備審査通過者 15人程度を決定します。予備審査の結果は、令和6年3月下旬に、応募者へ直接電子メールで通知するとともに、公式サイトで発表します。

【審査員】

- ・ 下野 竜也 指揮者（広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督）
- ・ 竹内 弦 ヴァイオリニスト（広島交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者）
- ・ 若狭 和良 トロンボニスト（エリザベト音楽大学教授）

【オブザーバー】

- ・ 井形 健児 （広島交響楽協会事務局長）
- ・ 荻原 忠浩 （広島ウインドオーケストラ総括プロデューサー）

予備審査通過者は、広島に赴き、平和への取組を学ぶとともに、下野竜也によるマスタークラスを受講した後、一次予選、二次予選、本選の順に3段階の審査を受けます。また、各審査の順番は対象者の抽選により決定することとし、審査結果は各日程の最終日に発表します。

なお、マスタークラスは広島市及び周辺市町内の音楽指導者の育成等を目的として、有料で一部公開します。一次予選、二次予選、本選については、有料で一般公開します。また、コンクールは、公式サイト等によりインターネット上で配信を行うことがあります。

1 一次予選 [8月7日、8日]

室内オーケストラの指揮を審査し、二次予選出場者6人程度を選考します。

- (1) 演奏：ひろしま国際平和文化祭オーケストラ（広島広域都市圏内の演奏家を中心に構成）
- (2) 課題曲：① L.v.ベートーヴェン：交響曲第2番二長調作品36(Bärenreiter版)
② マーラー：交響曲第5番嬰ハ短調より4楽章「アダージェット」
新批判校訂版（2002年Kubik校訂）Universalまたはマーラー協会版
※演奏箇所は前々日のマスタークラスで指定します。
- (3) 審査：審査委員会から次の3名の審査員によって審査を行います。
<審査員>クリスティアン・アルミンク、沼尻 竜典、荒井 英治

2 二次予選 [8月9日]

管楽アンサンブルの指揮を審査し、本選出場者3人を選考します。

- (1) 演奏：広島ウインドオーケストラ
- (2) 課題曲：① R.g.シュトラウス：13管楽器のためのセレナード 作品7
② I.f.ストラヴィンスキー：管楽器のためのシンフォニーズ
※演奏箇所は一次予選結果発表後に指定します。
- (3) 審査：審査委員会から次の3名の審査員によって審査を行います。
<審査員>クリスティアン・アルミンク、沼尻 竜典、荒井 英治

3 本選（ファイナルコンサート）[8月12日]

オーケストラの指揮を審査し、第1位から第3位までを決めます。審査の結果、該当者なしの場合もあります。

- (1) 演奏：広島交響楽団
- (2) 課題曲：① 細川俊夫：昇華 チェロとオーケストラのための
② J.m.ラヴェル：ダフニスとクロエ第二組曲
※1 オーケストラとリハーサル（非公開、審査員は立ち合いません）を行い、演奏会のスタイルで上記2曲を演奏します。
※2 細川俊夫の昇華スコア入手については予備審査合格者に追って連絡します。
- (3) 審査：審査委員会の審査員全員によって審査を行います。
<審査員>クリスティアン・アルミンク、沼尻 竜典、荒井 英治、細川 俊夫、片山 杜秀

4 表彰

本選終了後、同じ会場において表彰式を実施します。本選出場者は表彰式に出席するとともに、実行委員会、審査委員会、事務局や報道機関等の取材を受けることを義務とします。

【賞】

区 分	内 容	備 考
第 1 位	賞金 50 万円、表彰状、メダル	
第 2 位	賞金 30 万円、表彰状、メダル	
第 3 位	賞金 10 万円、表彰状、メダル	
聴衆賞	表彰状	聴衆の投票により贈られる賞
細川賞	表彰状	作曲家 細川俊夫氏から贈られる賞
オーケストラ賞	表彰状	広島交響楽団の投票により贈られる賞

【協賛社賞】

本コンクールへの協賛があった場合は、上記賞金に加えて、協賛額を授与します。
(第 1 回実績：第 1 位 50 万円、第 2 位 20 万円、第 3 位 20 万円を授与)

【副賞】

第 1 位、第 2 位及び第 3 位の受賞者には、広島交響楽団を始めとするオーケストラ等への出演の機会を設けます。

(第 1 回実績：第 1 位 音楽の花束～広響名曲コンサート<秋>、第 2 位 広島交響楽団呉定期演奏会、第 3 位 広島交響楽団創立 60 周年コンサート)

第 4 その他

1 旅費

旅費は本人負担とします。

2 滞在費

実行委員会は、コンクール参加者（予備審査通過者）の宿泊所を確保しています。初日である 8 月 4 日の宿泊費については実行委員会が負担しますが、8 月 5 日以降の宿泊費は自己負担とします（実行委員会が確保している宿泊所の宿泊費は 1 泊 7,700 円を予定しています。その他の宿泊所を希望する方は各自で予約してください）。

3 ビザの取得

入国ビザ（査証）が必要な場合は、参加者本人の責任で取得してください。ビザ取得に関する問合せは、居住地の日本国大使館又は領事館に行ってください。

なお、ビザ取得のために、招聘状を必要とする場合は、事務局に申し出てください。

4 実施に伴う諸権利

- (1) 参加者が撮影やインタビュー等に応じる場合は、事前に事務局の承諾を必要とします。また、同事務局が指定する撮影やインタビュー等には応じていただきます。
- (2) 実行委員会は、参加者に対し、次の①～③の権利を保有します。参加者はこれらに対し異議申立てや金銭的請求をすることはできません（記者会見や副賞等を含みます）。
 - ① 本コンクールを録音や写真・ビデオ等で撮影すること。
 - ② ①で収録したものを放送、放映、又はインターネット上で公開すること。
 - ③ ①及び②を複製し販売すること。

5 保険・損害賠償

実行委員会、審査委員会及び事務局は、期間中に万一、次の事項が生じた場合、その責任を負わないものとします。参加者は自己の責任において保険に入ることが望ましい。

- (1) 参加者自身及び参加者の手荷物その他の所持物品に関する事故、火災、盗難、破損があった場合。
- (2) 参加者が肉体的、精神的損害を被った場合。又は参加者が他者に肉体的、精神的損害を与えた場合。

6 承認事項

- (1) 本コンクールの運営、書類や映像による選者に対する実行委員会の決定、審査に対する審査委員会の決定は最終的なものであり、参加者はこれらに対し、疑義の申立てをすることはできません。
- (2) 本要項に定めのない事項については、実行委員会が決定します。
- (3) 本要項に記載する日時は、すべて日本標準時とします。
- (4) 応募者は、第2回ひろしま国際指揮者コンクール公式サイトからの申込みにより、本要項を承諾したこととします。応募者は本要項をよくご確認の上、お申し込みください。

【お問合せ先】

ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局

住所：広島市中区加古町4番17号（JMS アステールプラザ内）

Mail：info@music.hiroshimafest.org

URL：<https://music.hiroshimafest.org/>